



富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる
笑顔あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校
令和5年4月10日(月)第1号

令和5年度 スタート！

～新生 富士特 さらにパワーアップ～

入学・進級おめでとうございます

令和5年4月3日。私が本校に着任し2回目の春が訪れました。桜の花は3月末に咲き始め、校庭のもぐらたちももこもこと動き始め、いつもよりちょっぴり早い春を感じています。1年前に見たあの景色。耳をすませばあの日の鳥たちのさえずりと風景が思い出されます。

さて、幸せなことに、今年度もこの富士見特別支援学校を引続き任されました、学校長齊藤七実(さいとうななみ)でございます。継続ではありますが、今年度も子どもたち、保護者の皆様の思いや願いに寄り添いながら、本校の全教職員が心一つにして、全力で日々の教育活動にあたりととも、誰にとっても温かく居心地の良い学校を目指してまいります。

今年度は、小学部12名、中学部10名、高等部9名、全31名の新入生と19名の新たな教職員を迎え、令和5年度の教育活動がスタートいたしました。これまで築き上げてきた富士見特別支援学校のよき伝統を守りながら、新生富士特はさらにパワーアップし、「誰もが笑顔あふれる学校」づくりを進めてまいります。

保護者、地域の皆様のご支援、ご協力を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

1 学校教育目標

『 児童生徒の可能性を最大限に伸ばし、自ら生きる力を養い、
社会的に自立できる心豊かな人間を育成する 』

2 めざす学校像

『 児童生徒一人一人の自立を育てる 笑顔あふれる学校 』

3 めざす生徒像

『 なかよく 』 明るく思いやりのある子
『 げんきで 』 いのちを大切にし、健康を守る子
『 がんばる 』 自分の力を発揮し懸命に取り組む子



4 めざす教職員像

『 児童生徒、保護者、地域から信頼される人間性豊かな教職員 』

- ① 生き生きと活動し相互の心が響き合う笑顔あふれる教職員
- ② 特別支援教育の専門性を持ち、確かな力を身につけさせる教職員
- ③ 家庭・地域・関係諸機関から信頼される教職員

5 本年度の経営方針

- ① 児童生徒一人一人を大切にする指導の充実
- ② 教職員の専門性の向上
- ③ 特別支援教育のセンター的機能の推進
- ④ 開かれ信頼される学校づくりの推進



新型コロナウイルス感染症も少しずつ収束してきてはいますが、決して油断はせず、今後の国や県の動向や状況を注視しながら段階的に対応していきたいと考えています。保護者の皆様には、引き続きご協力いただくことも多々あると思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。